

R 7 年度 津山市立北陵中学校 部活動計画

1 目標

- (1) 生徒の心身のバランスのとれた成長と学校生活の充実につなげる。
- (2) 合理的、効果的な指導により、生徒の自主性、自発性の伸長を図る。
- (3) 生徒間の人間関係づくりを促進し、社会性を育てる。
- (4) 生涯にわたってその活動を愛好し、生活を豊かにしていくための資質・能力を育む。

2 基本方針

部活動は課外活動であるが、学校が計画し実施するものであるから、他の教育活動と同様に、学校が管理と指導の責任を負う。

3 部活動の指導について重視する事項

- (1) 短期的な結果を重視しすぎて、勝利至上主義に陥らないよう注意し、長期的視野に立ち、過程を大切にした指導を行う。
- (2) 体罰、暴言、セクシャルハラスメントは許されない行為であることを徹底する。
- (3) 発達段階、健康状態に配慮した指導を行う。
- (4) 安全管理の徹底に努める。(新型コロナウイルス感染症拡大防止・熱中症予防等)
- (5) 保護者・競技団体への理解を図り、適切な活動を進める。
- (6) 教職員や部活動指導員の指導力向上に努める。

4 部活動委員会

- (1) 構成員は、管理職、部活動担当(学年主任と兼務可)、教務、学年主任とする。
部活動担当は、主に屋外で活動する運動部1名、主に屋内で活動する運動部1名、文化部1名の計3名とする。
- (2) 部活動に係る活動方針の作成・運営を行い、毎年度見直しをする。
- (3) 部の活動内容を把握し、適宜、指導・是正を行い、必要に応じて研修を行う。
- (4) 適切な部活動の設置、顧問について協議する。
- (5) 必要に応じて開催する。

5 本校の部活動

運動部：バスケットボール(男子)、バスケットボール(女子)、バレーボール(男子)、バレーボール(女子)、バドミントン、卓球、ソフトテニス(男子)、ソフトテニス(女子)、陸上競技、ソフトボール、野球、サッカー、柔道、剣道

文化部：吹奏楽、英会話、パソコン、美術、家庭

6 部活動の運営について（校内での取り決め事項等）

（1）活動時間

| | 最終下校 | 県出場の部 |
|-----------------------|-------|--------------|
| 学年末テスト(2月)～美作予選会(10月) | 17:30 | 県秋季大会まで17:30 |
| 美作予選会(10月)～学年末テスト(2月) | 16:45 | |

- ・あくまで最終下校のため、例えば2月～10月だとしても、17時30分までする必要はない。
- ・休日は3時間程度を基本とする。

※ 校内での取り決め事項を遵守する部活動のみが活動時間を延長することができる。

※ 練習試合等、長時間にわたる活動を計画する場合は、事前に管理職に相談し、許可をとる。

※ 練習試合については、常態化することがないよう留意する。

（2）休養日

- ・週当たり2日以上を休養日とする。平日については、学期中は原則、水曜日を休養日とする。土日は原則、どちらか1日を休みとする。
- ・中体連・中吹連・中文連などの大会（原則、年度当初に校長に提出する年間計画にあるもの）により、休日いずれも活動する場合や、テスト週間に活動する場合は、あらかじめ当該週又は、次週以降に休養日を週休日に振り替える。（休日1日の活動に対して、週休日1日とる。平日1日の活動に対して、休養日は平日1日とる。）

【例 土日いずれも活動した場合、次週の土日はいずれも活動しない】

※ 大会が日曜日にある場合は、そのための活動を土曜日に設けてもよい。

- ・土日に引き続き祝日がある場合、いずれか1日以上を休養日とし、土日の活動をしなくてもよい。それ以上の日数の連休では活動の目安を半分程度とする。

- ・テスト週間は活動休止とする。

◎R7年度2学期からの変更点

- ・部活動の平日の活動は、基本3日までとする。

- ・吹奏楽部、英会話部、パソコン部、家庭部、美術部は、顧問の都合にあわせて活動する曜日（平日3日まで）を設定する。

- ・グラウンドを使用する部（野球、サッカー、ソフトボール、陸上競技）、テニスコートを使用する部（男女ソフトテニス）、武道場を使用する部（柔道、剣道）、体育館を使用する部（男女バスケ、男女バレー、バドミントン、卓球）のそれぞれの部で集まり、平日の部活動ローテーションを作成する。（R6年度3月職員会議にて決定）

（3）朝練習は原則行わない。

（4）顧問が不在の場合の練習について

- ・出張などで顧問不在の場合は、ほかの教員にお願いして監督することができ、なおかつ生徒が安全に活動できると判断できる場合のみ、安全に配慮して活動を行ってよい。また、どの教員にお願いしているかがわかるように、部活動ホワイトボード等を活用する。
- ・放課後学習や生徒指導など、顧問が遅れていく場合には、安全を考えたメニューを行う。
- ・専門委員会の日は部活動を行わない。

（5）夏季及び冬季休業中の活動について

- ・閉庁日は活動しない。
- ・休業中も休養日は週に2日以上とる。その際休養日を設定するのは平日でも土日でもよい。

(6) 中体連・中吹連・中文連による大会の直近の活動について

- ・直近(1週間)の休日は休養日を設けなくてもよい。
- ・大会2週間前より、朝練習を行ってもよい。活動時間は7時30分～8時00分で、週に3日までとする。生徒の登校は7時15分以降とする。その際、水曜日も活動を行ってもよい。
- ・R7年度2学期から、大会がある週もしくはその前の週に限り、同じ場所を使う部の顧問から平日4日の許可を得た場合のみ、活動を可とする。(R6年度3月職員会議にて決定)

7 その他

(1) 4月末の時点で、次の①、②のいずれかに該当する部活動は、来年度からの募集を停止する。

① 新1年生の入部が0人だった場合

② 1、2年生の部員を合わせてもチームが組むことができない等、秋季美作予選会に参加することができない場合(ただし、他校との合同チーム等で、美作予選会に参加できる場合を除く)

※上記については、R8年度からの津山市の部活動の意向によって、変更になる場合がある。

※部員募集しないことが決定した場合、その後の途中入部も認めません。

(2) 部費等の取扱いについては保護者に依頼する。

(3) 「2 本校の部活動」に記載している部以外で、教員の引率を必要とする中体連主催の大会に参加希望する者は、年度当初に校長に申請する。

(4) 顧問は、年度当初に年間の活動計画(活動日、休養日及び参加予定大会日程など)並びに、翌月の活動計画を月末までに作成し校長に提出する。

(5) 引退は3年時の最後の大会(中体連・中吹連・中文連による)終了時とする。引退後の3年生の部活動参加については、平日の参加は原則認めない。ただし、教育上配慮を要する生徒に関しては、個別に協議する。休日については、顧問が参加を許可し、下級生の練習の妨げにならないことを約束するとき、参加を認めることがある。高校受験のための練習は3年団で行う。

(6) 活動に伴い、昼食が必要な場合は弁当を持ってくる。校外への買い出しは禁止である。

(7) 平日の昼食で弁当を食べる場合、昼食は各教室でとる。部活動単位で昼食をとらない。

(8) 入部を許可する条件について日頃から指導を行う。

入部を許可する条件

- ①活動には休まず参加する。ただし、事情があり参加できない場合は必ず顧問と連絡をとり、無断で休むことがないようにする。
- ②部活動中は自分や周囲の安全に留意し、活動する。
- ③設備や道具を大切に、使った物はあった場所にきちんと片付け、使用した会場はきれいに掃除をする。
- ④部活動は学校生活の一部であることを自覚し、学校生活上のルールを守った上で部活動に参加する。